

# 農畜水産物の海外輸出

本格的な人口減少社会を迎え、将来的に国内マーケットの縮小が見込まれる中、海外では、アジア地域での富裕層の増加や欧州での日本食ブームを背景に、魅力あるマーケットが形成されています。

県では、岐阜県農林水産物輸出促進協議会(事務局: J A全農岐阜)と連携し、飛騨牛・柿・鮎を中心に県産農産物の輸出促進に取り組んでいます。

## ○主な取組内容

### <トップセールス等での認知獲得>

- ・「観光・食・モノ」を三位一体でPRする「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト(H21～)」を通じて、アジア、EU、北米、豪州でのトップセールスを順次展開してきました。
- ・海外の高級百貨店や大手食品卸、有名レストランとの間で県産農産物のブランド力向上に関する協力覚書を締結し、4カ国(タイ、フランス、香港、豪州)に海外展開の拠点を確保しています。
- ・令和2年度はコロナ禍で渡航制限が続く中であっても、これら海外拠点との連携を強化し、飛騨牛のテイクアウトメニューやミールキットの販売PRなど現地プロモーションを継続実施しました。

### <フォローアップを通じた輸出ルートの確保>

- ・飛騨牛の特徴や美味しさを海外レストランシェフに伝えるため、カッティングや調理の実演セミナーを開催しています。
- ・富有柿の更なる輸出拡大に向け、海外の高級百貨店等における販売PRフェアを継続的に開催しています。
- ・岐阜県産鮎を継続的に取扱う海外レストラン・販売店の認定制度を、飛騨牛に続き創設し、現地消費者への発信体制を強化しています。

### <本格輸出に向けた民間取組への移行>

- ・輸出先国が求める園地登録や残留農薬検査などの生産対策から、現地語パンフレットの作成や商談会展出などの販売対策まで、生産者主体の取組みを幅広く支援しています。



料理学校での飛騨牛セミナー  
(R1.9 豪州)



富有柿の販売PRフェア  
(H30.11 香港)



岐阜鮎海外推奨店認定式  
(R1.11 タイ)

## ○主要品目の輸出実績(推移)

単位:トン

年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
飛騨牛	-	-	-	-	0.3	0.5	1.1	1.3	2.0	9.5	16.1	23.5	24.6	43.2	59.2	51.7	45.1
鮎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	0.07	0.42	1.04	1.22	1.42	1.31	0.76
柿	0.5	9.8	21.6	8.0	11.1	9.0	10.0	4.9	34.0	23.7	21.5	47.2	43.6	53.1	48.5	51.9	21.1

※県農産物流通課調べ

## ○岐阜県農林水産物輸出促進協議会

県産農産物等の輸出拡大に向け、農業団体・食品産業団体・商工業団体などにより、平成16年9月に設置された組織(構成:10団体)

( JA全農岐阜、岐阜県園芸特産振興会、飛騨牛銘柄推進協議会、岐阜県漁業協同組合連合会、岐阜県食品産業協議会、岐阜県商工会連合会、JETRO岐阜、岐阜県産業経済振興センター、ぎふクリーン農業研究センター、岐阜県